

別添資料

(各報告事項)

会報誌制作状況報告

会報誌制作委員長 早坂

2011 年度は Inajin32 号（2011 年夏号）、Inajin33 号（2012 年春号）を発行しました。
制作費は 11 年度予算内に収めました。

32 号では、広告掲載に伴う HP のアップ等で明確な期限を設けていないことでご迷惑をおかけする事態が生じたので、今年度は期間を設けて遵守し、そのようなことがないように改善します。

2012 年度より Inajin の発行は年一回とし、配布対象も卒業後 10 年ではなく、全卒業生向けに変更いたしました。

（2012 年度の報告となりますが 34 号を発行・配布しました。）

上記のとおり、Inajin を全卒業生に配布することにより、これまでの定期購読制度を廃止し、既存の定期購読者に対しては、返金またはご寄附いただきたい旨、連絡しました。

制作スタッフの充実化に対しては、解決が見えていませんが発行回数の削減や、スタッフ、協力会社の補てんを踏まえた予算組を試みて、定期的・安定的に Inajin が発行できる体制をつくりたいと考えております。

来年度からはページ数のアップを図り、寄付の単価を下げた上で広告スペースを増やして Inajin としてある程度独立採算が取れるようにしたいと考えております。

以 上

年次理事名簿					
	1	2	3	4	
1期	倉田 健一	奥平 季之	青木 かおり		
2期	大崎 哲司	船崎 多美子			
3期	武井 洋人	久森 寛之	氏家 健司	小室 雅成	
4期	城口 敦弘				
5期	岡部 忠亮				
6期	畠山 篤	菊池 孝一			
7期	乾 理	渡辺 敏光	大塚 一慶		
8期	菅原 文仁				
9期					
10期	高橋 彰宏	矢部 雅志	野川 大樹		
11期	鹿野 智孔	新井 兼	佐藤 千恵美		
12期					
13期	伊藤 靖剛				
14期					
15期	前島 沙織	眞藤 泰生			
16期					
17期	石川				
18期					
19期	富田 香	鈴木 信博			
20期					
21期	奥山 宏美	野本 麻恵			
22期					
23期	山田 篤寛				
24期	山田 暢史	濱田 裕輔	八幡 佑里		
25期	菅原 美咲	佐野 慎哉	薄木 翔子		
26期	小谷野 愛巳	北澤 拓夢	二村 亜里沙		

000000伊奈学園同窓会ホームページ更新実績 2012/02～2012/06

更新日	更新内容
2012.02.11	常任理事会開催報告
2012.02.11	いなじん たまりBar開催報告
2012.02.11	OBからリビア支援物資のお願い
2012.02.11	常任理事会が開かれました（同窓会ブログ）
2012.02.26	リビア支援物資のご報告
2012.02.26	理事会と懇親会が開かれました（同窓会ブログ）
2012.03.01	Inajin製作スタッフ募集中！！
2012.03.04	理事会開催報告
2012.03.16	同窓会入会式に行ってきました（同窓会ブログ）
2012.03.16	第26回卒業式と祝賀会（同窓会ブログ）
2012.03.20	「2012年第2回いなじんたまりBar」開催決定！！
2012.04.22	同窓会会報誌 Inajin vol.33掲載
2012.04.29	11期生同窓会開催報告
2012.06.05	「2012年第2回いなじんたまりBar」開催報告
2012.06.24	いなじんたまりbarに参加してきました（同窓会ブログ）
2012.06.24	常任理事会が開かれました（同窓会ブログ）
2012.06.24	常任理事会開催報告
2012.06.24	理事会開催のお知らせ

システム関連作業計画

・現在、同窓会内の作業がシステム化されておらず、手作業が多い。作業が人依存にならないようにするためにもシステム化を進める。

特にイベント参加者の情報が村松さんが管理している同窓会名簿に結びついていないので、取り急ぎ開催済みイベント参加者の情報を集約して同窓会名簿へ反映させる。

会員名簿維持管理委員会より報告

2011年度会員名簿更新の報告

会員名簿維持管理委員長 村松

	登録変更者数	備考
2011年4月	3	HPより2通・ハガキ1通
2011年5月	8	HPより7通・ハガキ1通
2011年6月	1	HPより
2011年7月	5	HPより3通・ハガキ2通
2011年8月	7	
2011年9月	17	HPより10通・ハガキ7通
2011年10月	5	HPより4通・ハガキ1通
2011年11月	6	HPより5通・ハガキ1通
2011年12月	2	HPより1通・ハガキ1通
2012年1月	7	HPより6通・ハガキ1通
2012年2月	3	HPより2通・ハガキ1通
2012年3月	3	HPより3通
合計	67	

2011年度Inajin継続購読希望者数の報告

ハガキ9通・HPから3通 振込用紙・説明書送付済み

参考資料：現在の会員名簿の状況

2012.7/1現在

年次	入学年	総数	状態「通常」	備考1	備考2
1	1984	536	367	各ハウス2クラス	AB
2	1985	819	595	各ハウス3クラスに	EFG
3	1986	1,099	808	各ハウス4クラスに	IJKL
4	1987	1,128	843		ABCD
5	1988	1,148	848		EFGH
6	1989	1,139	819		IJKL
7	1990	1,127	812		ABCD
8	1991	1,090	819		EFGH
9	1992	1,092	825		IJKL
10	1993	1,099	850		ABCD
11	1994	1,058	827		EFGH
12	1995	945	785	1クラスあたりの生徒数減少	IJKL
13	1996	955	804		ABCD
14	1997	961	813		EFGH
15	1998	933	812		IJKL
16	1999	945	817		ABCD
17	2000	955	842	学籍番号が00～に	EFGH
18	2001	953	847		IJKL
19	2002	964	882		ABCD
20	2003	773	730	1ハウスが伊奈学園中学校に	EFGH
21	2004	809	762		IJKL
22	2005	773	742	学籍番号が2005～に	ABCD
23	2006	787	766		EFGH
24	2007	796	777		IJKL
25	2008	795	782	提供データに性別の記載	ABCD
26	2009	799	799		EFGH
	総合計	24,478	20,373		

20,373 現在の名簿データで住所が「通常」となっている総数

第4回伊奈学園同窓会ホームカミングパーティー報告書

2012年 7月 8日 HCP 担当石川

①開催概要

昨年に引き続き同窓会主催同窓会「ホームカミングパーティー（以下HCP）」を2011年9月24日（土）午後5時から8時にかけて大宮駅西口東天紅 JACK 大宮店で開催しました。参加者は10期生5名、11期生3名、12期生4名で計12名でした。

またInajinたまりbarのプレイベントも兼ねて他の年次の方から主に年次理事さんを中心に参加いただきました。最終的に合計22名の参加でした

②開催まで

6月活動開始。スタッフの募集をHP及びミクシィで開始

6月お店決定。参加者募集開始

7月～9月思うように参加者が集まらず早坂さん企画のInajinたまりbarとの合同開催に変更。

③当日

当日は円卓着席方式飲み放題付で開催しました。料金は5500円。当日集金額は補助金分を引いてHCP対象年次の方は5000円、Inajinたまりbarの参加者は5500円としました。

今回は人数も少なく部屋も小さくしたことから余興などはなし簡単な各自の自己紹介と席替えをしての新しい人との会話を楽しんでいただきました。

④会計報告

別紙収支報告書にて

⑤開催後感想

最終的に早坂さんはじめ皆さんに参加いただき無事開催することができました。ありがとうございました。当日は和やかで楽しい雰囲気だったと思います。人数が少なかった分一人一人とかなりじっくり話すことができそれぞれよかったのではと思います。

しかし、残念ながら人数が思うように集まらなかったのは大きな失敗でした。

これは来年以降の開催にむけていろいろと改善すべき点だと思います。

1・募集方法の確立。今年度は主に HP、ミクシィを利用のうえ、ぎりぎりになってしまいました。はがきも郵送しました。ただ時期的にちょっと遅くなってしまい効果はあまりなかったように思います。もし来年以降も可能ならばはがきを早く送ることができたらと思います。

また、今回は震災による影響もあって出足が遅れてしまったことと、当該年次のスタッフ予定者が相次いで辞退してしまったことも痛手でした。

今年度はより速い動きだしと、キーマンの選定が重要になると思います。

2・開催日時の選定今回は3連休の中日と設定が難しい日を選んでしまいそれも人数集めに苦労した原因の一つと思われます。次年度は日時の設定も考えたいと思います。

第3回先輩と夢を語ろう報告書

平成24年 7月 8日先輩と夢を語ろう担当 石川

1・概要

平成23年11月5日(土) PM1:30～5:00伊奈学園総合高等学校において「第3回先輩と夢を語ろう」を開催しました。

本年度も教育の一環として学校全体の行事として行い運営に関してはPTA・後援会の皆様のご協力もいただきました。

2・当日までの動き

6月から講師候補者の募集を開始(HP及びミクシィ)8月にはおおよそ40名の仮登録者を集めました。9月にエントリーシート(講師プロフィール)を希望者に提出していただきました。10月末各々の人数及びプロジェクター使用の有無などから教室を割り振りしていただきました。

3・当日

学校開放日の5限目を利用して開催しました。主に1年次生が対象で2・3年次生は希望者のみ、放課後予定した各分野に分かれての座談会は残念ながら中止となりました。

最終的に講座は35講座

受付他スタッフとして石川他2名同窓会から参加しました。

終了後県民活動センター内馬車道にて懇親会を行いました。

尚講師には交通費として後援会様から5000円出していただきました。

(懇親会収支報告)

支払額 92840円

講師の方からの参加費 $1000 \times 28 \text{名} = 31000 \text{円}$

同窓会補助分65000円 (11月17日清算済み)

4・アンケート回収

学校側で生徒さんのアンケートをまとめていただきました。それを希望者の方に手渡しまたは郵送にて送らせていただきました。

5・まとめ

今年は昨年の反省を踏まえ大体育館での講演方式をなくし、1回と2回の良い点を取り入れた講義＋座談会方式としましたが残念ながら座談会方式は流れてしまいました。

これはとても残念でした。

しかしながら講座方式に絞ったことによりかなり落ち着いて聞いていただけたと思います。

今回石川はスタッフとして全体の講義を少しずつ見させていただきましたが

どの講師の方もそれぞれにいい雰囲気でお話をできたようです。

また2回目、3回目の講師の方も多くいろいろに工夫しており今度は卒業生対象でこういった催しものを行ってもいいのではと思ったほどでした。

当日またその後の寄せられた感想として

反応がうまく感じ取れずに苦勞したという意見が多かったのですがその後アンケートを読んで感想を聞いたところによると思っていたよりしっかりと受け止めている、やってよかったとの意見が多かったです。

私も学校から届いたアンケートに目を通しましたがそれぞれの生徒さんが勉強する意味や人生に対する考え方を何かしら感じてくれたようでうれしかったです。

また今年は学校側とも2年目ということもありだいぶ意思の疎通ができたと思います。

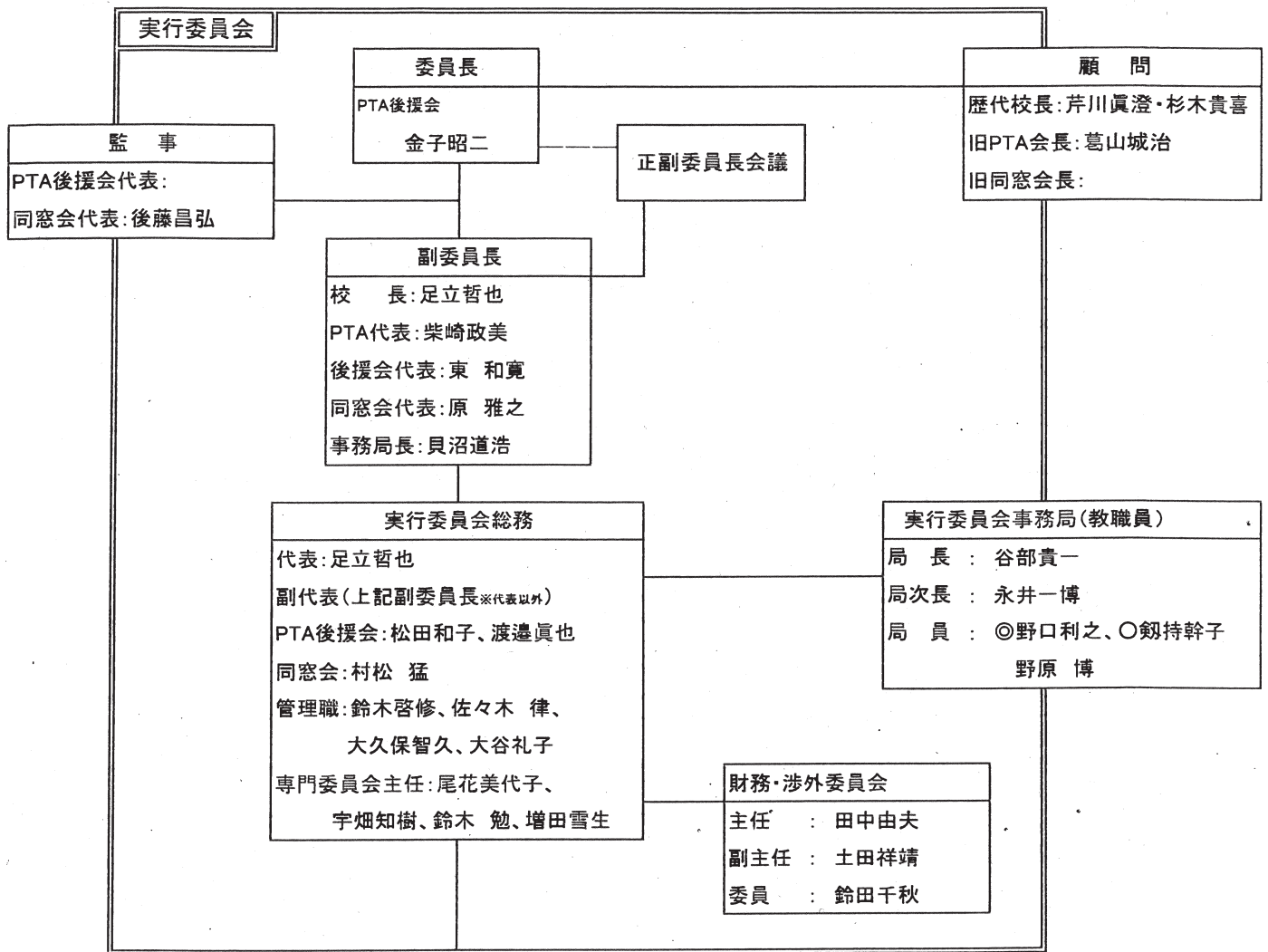
また開催後アンケートを引き取りに伺う際来年度のお話をしてきました。そこでは今回のこういった方式が今後もいいのではないか？また土曜日に時間を取って行うことになると授業の時間もとられてしまうので平日の時間帯でも可能かどうか？ということをお話し合ってきました。

先生方の中にもいろいろと意見があるようです。来年以降の方針などに注意がいるかもしれません。

平成24年度 第2回創立30周年記念事業実行委員会名簿

役職名	氏 名	役 職 名
顧 問	芹 川 眞 澄	第8代校長
顧 問	杉 木 貴 喜	第9代校長
顧 問	葛 山 城 治	旧PTA会長
顧 問	金 子 桂 一	旧同窓会会長
委 員 長	金 子 昭 二	
副委員長	足 立 哲 也	校長
副委員長	柴 崎 政 美	PTA代表 (PTA会長)
副委員長	東 和 寛	後援会代表 (後援会会長)
副委員長	原 雅 之	同窓会代表 (同窓会会長)
副委員長	貝 沼 道 浩	事務局長
総 務	松 田 和 子	PTA・後援会代表
総 務	渡 邊 眞 也	PTA・後援会代表
総 務	村 松 猛	同窓会代表 (同窓会副会長)
総 務	鈴 木 啓 修	式典等委員会担当 (第2ハウス長)
総 務	佐々木 律	庶務委員会担当 (第3ハウス長)
総 務	大久保 智 久	記念誌委員会担当 (第4ハウス長)
総 務	大 谷 礼 子	施設設備委員会担当 (第6ハウス長)
総 務	尾 花 美代子	庶務委員会主任
総 務	宇 畑 知 樹	式典等委員会主任
総 務	鈴 木 勉	施設設備委員会主任
総 務	増 田 雪 生	記念誌委員会主任
財務渉外委員会	田 中 由 夫	主 任 (事務局次長)
財務渉外委員会	土 田 祥 靖	副主任 (施設課長)
財務渉外委員会	鈴 田 千 秋	委 員 (担当課長)
事 務 局	谷 部 貴 一	局 長 (副校長)
事 務 局	永 井 一 博	次 長 (第5ハウス長)
事 務 局	野 口 利 之	主 任
事 務 局	劔 持 幹 子	副主任
事 務 局	野 原 博	局 員 (学事課長)
監 事	吉 井 良 夫	PTA・後援会代表
監 事	後 藤 昌 弘	同窓会代表

埼玉県立伊奈学園総合高等学校
創立30周年記念事業実行委員会組織図(平成24年度)



専 門 委 員 会					
	庶務委員会	式典等委員会			記念誌委員会
管理職	佐々木 律	鈴木啓修			大谷礼子
主任	尾花美代子	宇畑知樹			鈴木 勉
副主任		國弘雅也			石井 昇
教職員		式典係	記念行事係	祝賀会係	本田育子 島寄健人
		宇畑知樹 鈴木紀子 吉川摩耶	國弘雅也 藤井達也 石山ふみ子	八木裕隆 松本敦志 氏家広美	
PTA後援会	秋山節子 大関ゆかり	塚田洋子、渡邊明美、阿南知位子			秋場和雄
同窓会	針谷信二	3名			石川 剛
					早坂拓紀

創立30周年記念事業概要（案）

1 記念事業実施の趣旨

「先導的教育を目指して創立した本校の30周年にあたり、その教育の成果と今後の課題を検証し、更なる発展を期する機会とする。」

2 創立30周年記念事業実施方針

- ①時勢に見合った式典
- ②生徒に還元できる形で実施
- ③生徒全員参加

3 事業内容

- (1) 記念式典（来賓・高校教職員・生徒全員・保護者）
- (2) 記念品
- (3) 記念講演
- (4) 記念行事（生徒の演奏等によるアトラクション・記念いなほ祭・記念体育祭等）
- (5) 記念誌（小冊子・DVD）

4 予算計画	予算総額	<u>16,000,000円</u>
		（後援会10,000,000円、同窓会 <u>6,000,000円</u> ）
	総務費	1,500,000円
	式典費	<u>2,500,000円</u>
	記念品費	2,000,000円
	記念行事費	1,000,000円
	祝賀会費	1,000,000円
	記念誌作成費	3,000,000円
	記念施設費	4,500,000円
	予備費	<u>500,000円</u>

5 記念式典関係

- (1) 場所 大宮ソニックシティ（大ホール、小ホール）
- (2) 期 日 平成25年10月12日（土）
- (3) 時 程

10月11日（金）	13:00～21:00	設営・リハーサル
10月12日（土）	9:00～12:00	リハーサル
	12:30	生徒点呼完了
	12:45～13:00	予行・諸注意
	13:00～14:00	記念式典
	14:00～16:40	記念講演・アトラクション
	16:40～18:00	撤去
	16:40～18:00	祝賀会（市民ホール）

(4) 参加者数（見込み）

大ホール（2,495席）

◎来賓	案内状発送人数	約500名	出席見込み人数	約250名
◎その他	高校教職員	約200名		約60名（担任）
	生徒	約2400名		約2150名
				（音楽部・吹奏楽部員は式典時もステージ上）

小ホール（492席）

◎保護者

(5) 祝賀会参加者数（見込み）

来賓・保護者・教職員 約300名

創立30周年記念事業予算計画書明細書（案）

【収入の部】

予算総額 16,000,000円（後援会1000万円、同窓会600万円）

【支出の部】

1 総務費（1,500,000円）

案内状送料及び返信用切手代 (90円+50円)×500件＝ 70,000円
 印刷費 式次第印刷 3,500部 200,000円
 （内訳：来賓250、教職員200、生徒2500、保護者500、予備50）
 案内状、交通案内図及び礼状印刷 500件 200,000円
 ポスター印刷 50,000円
 記念式典・記念講演、祝賀会看板代 300,000円
 記念誌需用費 504,000円
 手提げ袋代 (180,000円)
 （内訳：@150円×500枚＝75,000円、@35円×3,000枚＝105,000円）
 角2封筒（30周年記念事業印刷含む） @65円×4,000枚＝ (260,000円)
 記念誌送料 @160円×400名＝ (64,000円)

その他経費 176,000円

2 式典費（4,500,000円）

会場使用料（小ホールへの映像依頼を含む） 2,500,000円
 記念品費 (500円×4,000個)＝2,000,000円
 （内訳：来賓500、教職員200、生徒2500、保護者500、予備300）

3 記念行事費（1,000,000円）

講師謝金 500,000円
 アトラクション経費 (50,000円×6部)＝ 300,000円
 （音楽部、吹奏楽部、邦楽部、応援チアリーディング部、音楽選択生徒による合唱、放送部）
 その他経費 200,000円

4 祝賀会費（1,000,000円）

会場使用料 200,000円
 レセプション業務委託契約 800,000円

5 記念誌作成費（3,000,000円）

案内状及び礼状用封筒代 @15円×1,000枚＝ 15,000円
 記念誌編集制作費（5,000部） 2,800,000円
 記念誌原稿用紙 10,000円
 その他経費 175,000円

6 記念施設費（4,500,000円）

施設工事費 1,400,000円
 新規購入備品 2,800,000円
 その他経費 300,000円

7 予備費（500,000円）

支出総額 16,000,000円